

市議会 9 月定例会 行政報告（9 月 9 日）

市議会 9 月定例会に当たり行政報告いたします。

うすが森保育園の統合について

うすが森保育園の統合について御報告いたします。

うすが森保育園は、昭和 42 年から 46 年までに開設された米倉、赤谷、大槻、山内、小戸の 5 つのへき地保育所の老朽化や少子化に伴い、平成 14 年 4 月に統合し、定員 55 人の新発田市立うすが森保育園として創立され、以来、恵まれた自然環境の中で、のびのびとした保育サービスを提供してまいりました。

また、親子のふれあいの場、保護者同士の交流の場として、地域に愛され、地域とともに歩む施設として、併設の地域子育て支援センターと一体となって、多くの子どもたちの成長を育み、今に至っております。

しかしながら、少子化の影響に伴い、児童数が令和 5 年度には 16 人、令和 6 年度には 12 人、今年度は 6 人と、近年急激に減少し、児童の健やかな成長にとって望ましい保育規模の維持は難しく、単独での運営も困難な状況となっております。

一方、これからの厳しい時代を強く、たくましく生きていくためには、幼児期の集団保育における多くの仲間たちとの関わりが、必要不

可欠であるとの思いから、同じ東小学校区にある天ノ原保育園との統合を考えておりました。

統合の時期につきましては、うすが森保育園の保護者及び地域の皆様と令和7年2月から7月にかけて、計6回にわたって話し合いを重ね、令和8年4月に統合することとし、本年10月から始まる新規入園募集を停止することといたしました。今後は、統合が円滑に進むよう、在園児童及び保護者の皆様に丁寧に対応してまいります。

市といたしましては、今後とも、「子どもたちの健やかな成長が最優先」との考えを基本に、市内全ての子どもたちが、安全・安心で快適な保育園生活を送れる環境を整えるとともに、持続可能な保育園運営となるよう、努めてまいります。

以上で、行政報告を終わります。